

1/26

## 日頃鍛錬の成果を披露

少林寺流空手道「錬守会館」鳥取地区本部の寒稽古があり、日南支部（舟越寛継支部長）の門下生13人も参加しました。寒稽古では、始めに日野町文化センターで、保護者や関係者が見守るなか板割りや瓦割りをを行い、1年間の鍛錬の成果を披露しました。その後、根雨地内の日野川に移動し、日野川の浅瀬に入って寒稽古を行い、気合十分の突きで心身の練磨を図りました。



1/21

## 図書館へ図書カードを贈呈



公益財団法人ごうぎん鳥取文化振興財団（久保田一朗理事長）から教育活動助成として、図書カードが日南町図書館に贈られ、贈呈式が役場交流ホールで行われました。贈呈式では、財団を代表して嵯山陰合同銀行生山支店の三嶋秀己支店長から中村英明町長に目録が贈られました。町では、今回贈呈された図書カードを活用して、図書館活動の充実や教育活動の向上に活用していく予定です。

1/29

## 没後29年を偲んで

日南町にゆかりのある作家井上靖さんの命日に毎年行われている、碑前祭が井上靖文学碑の前で行われました。碑前祭は平成6年から有志の方々が始め、平成21年からは野分の会（長谷川千明会長）が行っています。今年は、井上靖さんの次女黒田佳子さんも参列され故人を偲びました。黒田さんは「ずっと守り続けたいと、心温まる思い。父は、この自然や人に惹かれていたと思う。」と話されました。



1/26

## 自然に触れ親しむ

「にちなんの森であそぼう！」（主催：にちなん森あそびの会（下本隆司会長））が出立山キャンプ場で行われ、町内外の家族連れ約20人が参加しました。今回は3回シリーズの3回目で、当初はイノシシや野ネズミなど野生動物の足跡などの痕跡をたどる「アニマルトレッキング」を行う予定でしたが、雪がなく森に設置している動体感知カメラや、木にかけた巣箱の観察を行いました。今年度は、12月22日と26日にも行われ、クリスマスリース作りや竹を使ったバームクーヘン作りなどを行いました。イベントを通じて参加者は自然の素晴らしさを肌で感じていました。



2/2

## 神福のサクラソウが県文化財に

鳥取県文化財保護審議会（中島廣光会長）が開かれ、「日南町神福のサクラソウ群落」を鳥取県文化財に指定するよう平井伸治鳥取県知事に答申を行いました。サクラソウは、環境省が作成するレッドリストに登録され、県のレッドリストでは、最も絶滅の危険がある植物とされています。日南町神福のサクラソウ群落は、県内のサクラソウ群落の中で最大であり、福栄サクラソウを守る会（榎木建明会長）をはじめとする地元での保全と啓蒙活動が評価され指定の答申となりました。なお、正式な指定は今後、鳥取県公報に掲載された後となります。

